

柔道整復基礎臨床実習2

科目ナンバー 7C210
専門分野 必修 1単位

北澤 正人

1. 授業の概要(ねらい)

付属臨床実習施設(帝京豊里台接骨院、帝京八王子接骨院)を使用した臨床実習で、実習は5~6人の班で実施します。前期にオリエンテーション、事前講習を行い、臨床実習の目的、現場での実習生としての行動についてレクチャーします。1年次の見学実習で培った知識、実習生としての立場を理解し、2年次ではより柔道整復師に近い位置で臨床経験をします。帝京八王子接骨院では、スポーツ外傷例を多く見ることで、一般外傷とスポーツ外傷の治療方針の違いにも注目して実習します。八王子へは夏季・春季休みを利用して付属施設に宿泊(3~4泊)を伴った滞在型の実習となります。この授業ではDP4に関する知識、技能を修得します。

2. 授業の到達目標

2つの付属接骨院での実習を通して、それぞれの接骨院の機能、役割の違いを観察し、より柔道整復師に近い位置で実習体験することで、新たな発見、関心、魅力を実習を通して習得することができる。また、実習生同士のコミュニケーションを図りチームワークを高め接骨院業務に貢献できる。

3. 成績評価の方法および基準

臨床実習評価表による実習評価、臨床実習レポートの記載内容により総合的に評価します。毎回の臨床実習レポート評価時に臨床実習教員によるカンファレンスでフィードバックを行います。

4. 教科書・参考文献

教科書

臨床実習事前講習会のオリエンテーション時に資料配布します。

5. 準備学修の内容

臨床実習は事前に振り分けられた班ごとにスケジュールに沿って実施します。実習日を欠席した学生は決められた予備日に振替えを行い、確実に実施してもらいます。実習日数が足りない場合は単位を取得できません。詳しくはオリエンテーション時に説明します。

6. その他履修上の注意事項

実習は新型コロナ感染症予防対策を充分に行った上で実施します。3密を避け、手洗い、手掌消毒、マスク、フェイスガードをして実習を行います。体調不良、発熱時は無理に参加せず、「学生サポート」に連絡した上で欠席して下さい。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション①:柔道整復基礎臨床実習2の目的、スケジュール、実習の進め方について説明します。また、身だしなみのチェック、心構えについてレクチャーします。
- 【第2回】 臨床実習1／新規患者の対応法(初診から処置に至るまでの一連のながれ)について
予習:配布資料に従って事前に課題内容を調べテキストに記入します。
復習:実習内容を記入、まとめます。
- 【第3回】 臨床実習2／再診患者の対応法(2回目、3回目以降の対応の違い)について
予習:配布資料に従って事前に課題内容を調べテキストに記入します。
復習:実習内容を記入、まとめます。
- 【第4回】 臨床実習3／骨折、脱臼、捻挫、打撲、挫傷の処置の流れについて①／症例分析 I
予習:配布資料に従って事前に課題内容を調べテキストに記入します。
復習:実習内容を記入、まとめます。
- 【第5回】 臨床実習4／骨折、脱臼、捻挫、打撲、挫傷の処置の流れについて②／症例分析 II
予習:配布資料に従って事前に課題内容を調べテキストに記入します。
復習:実習内容を記入、まとめます。
- 【第6回】 臨床実習5／骨折、脱臼、捻挫、打撲、挫傷の経過観察法について
予習:配布資料に従って事前に課題内容を調べテキストに記入します。
復習:実習内容を記入、まとめます。
- 【第7回】 オリエンテーション②／帝京八王子接骨院臨床実習の説明(交通手段、宿舎の利用方法、接骨院への行き方、食事について他)をします。
- 【第8回】 臨床実習6／スポーツ外傷について(発生機序、種類等)
予習:配布資料に従って事前に課題内容を調べテキストに記入します。
復習:実習内容を記入、まとめます。
- 【第9回】 臨床実習7／スポーツ外傷の種類(スポーツ別)について
予習:配布資料に従って事前に課題内容を調べテキストに記入します。
復習:実習内容を記入、まとめます。
- 【第10回】 臨床実習8／スポーツ外傷と一般外傷の取り扱いの違いについて
予習:配布資料に従って事前に課題内容を調べテキストに記入します。
復習:実習内容を記入、まとめます。
- 【第11回】 臨床実習9／スポーツ外傷の症例①／症例分析 I
予習:配布資料に従って事前に課題内容を調べテキストに記入します。
復習:実習内容を記入、まとめます。
- 【第12回】 臨床実習10／スポーツ外傷の症例②／症例分析 II
予習:配布資料に従って事前に課題内容を調べテキストに記入します。
復習:実習内容を記入、まとめます。
- 【第13回】 豊里台シンポジウムに参加します(7月最終日曜日)。
予習:プログラムに記載の講演内容で判らない単語を調べレポートする。
復習:予習した内容と聴講した講演内容に関するレポートを作成する。
- 【第14回】 公益社団法人栃木県柔道整復師会主催学術講演会に参加します(7月中旬)。
予習:プログラムに記載の講演内容で判らない単語を調べレポートする。
復習:予習した内容と聴講した講演内容に関するレポートを作成する。

【第15回】 公益社団法人栃木県柔道整復師会主催学術講演会に参加します(10月中旬)。
予習: プログラムに記載の講演内容で判らない単語を調べレポートする。
復習: 予習した内容と聴講した講演内容に関するレポートを作成する。